



簡単設定ガイド 初級編



Cloud Shared Office

あらゆるビジネスファイルの
管理・活用を叶える
クラウドサービス

Business Process Automation

ビジネスプロセスオートメーション
業務プロセスに即した、細やかな設計と自動化

Contents Governance

コンテンツガバナンス
効率的かつ統制のとれたコンテンツ管理

Mobile Management

モバイルマネージメント
個人・組織が所有するモバイル端末を一元管理

1	はじめに	3
2	初期設定について	3
2.1	ユーザページレイアウトの設定	4
2.2	容量の上限値設定	6
2.3	メール送信元設定	8
2.4	Salesforce の公開グループとロールの同期設定	10
2.5	ユーザの ECM 有効化 ～個別に有効化する方法～	10
2.6	ユーザの ECM 有効化 ～一括で有効化する方法～	11
2.7	ECM グループの登録	12
2.8	アプリケーション管理の設定（プロファイル）	13
2.9	ファイル&スペースへのアクセス権限の設定（ロール）	16
2.10	利用状況の確認	18
2.11	コンテンツ更新情報の通知設定	19
3	最後に	22

1 はじめに

CSO ECM for salesforce を導入するための目的を明確にしましょう。貴社内マニュアルなどに明文化しておくことをおすすめします。例えば、

- ・ 何を、どのファイルを保存するのか？
- ・ 誰と共有するのか？
- ・ 何の業務で利用するのか？
- ・ 何処で利用するのか？

などのことは最低限、運用設計として決める必要があります。そのゴールとして、

- ・ ファイル共有による情報共有のスピード UP
- ・ 業務の効率化によるコスト削減
- ・ 各種業務の生産性の向上

などを貴社の状況に合わせ、具体的に設定しましょう。

ただ、これらの運用の目的を全て詳細に設定する必要はありません。CSO ECM for salesforce を設定しながら、決めていく形でも問題ございません。

本ガイドでは、Salesforce そのものの設定については割愛します。

2 初期設定について

CSO ECM for salesforce を導入した後、最初に次の設定を行う必要があります。

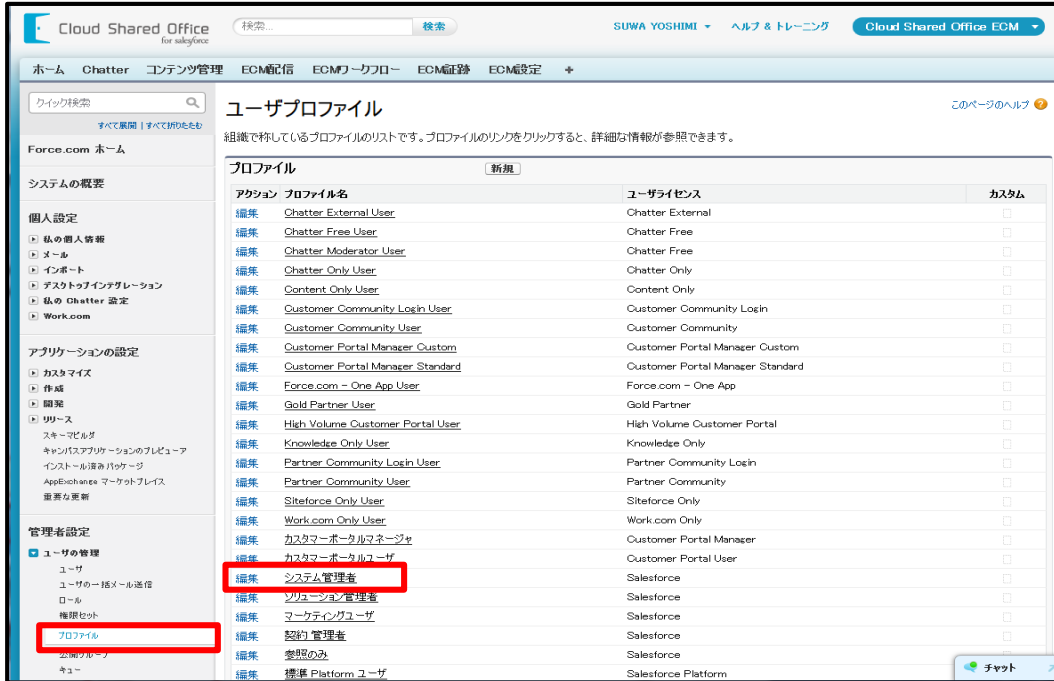
- ユーザページレイアウトの設定
 - ✓ Salesforce のユーザ管理ページで CSO の設定を表示できるようにします。
- 組織の設定
 - ✓ 利用する組織へ保存するファイルの上限を設定するかを決めましょう。
 - ✓ 各スペースへ保存するファイル総容量の閾値、閾値へ達した際の通知先を設定しましょう。
 - ✓ Salesforce の公開グループやロールを CSO ECM for salesforce へ同期させるかを決めましょう。
- 権限の作成
 - ✓ CSO ECM for salesforce の機能を利用するための権限、プロファイルをカスタマイズします。
 - ✓ CSO ECM for salesforce へ保存したファイルの編集権限、ロールをカスタマイズします。
- Salesforce ユーザの有効化
 - ✓ Salesforce のユーザ管理ページから、CSO ECM for salesforce の有効化を試みましょう。
 - ✓ 複数のユーザに対し、一括で CSO ECM for salesforce の有効化を試みましょう。

2.1 ユーザーページレイアウトの設定

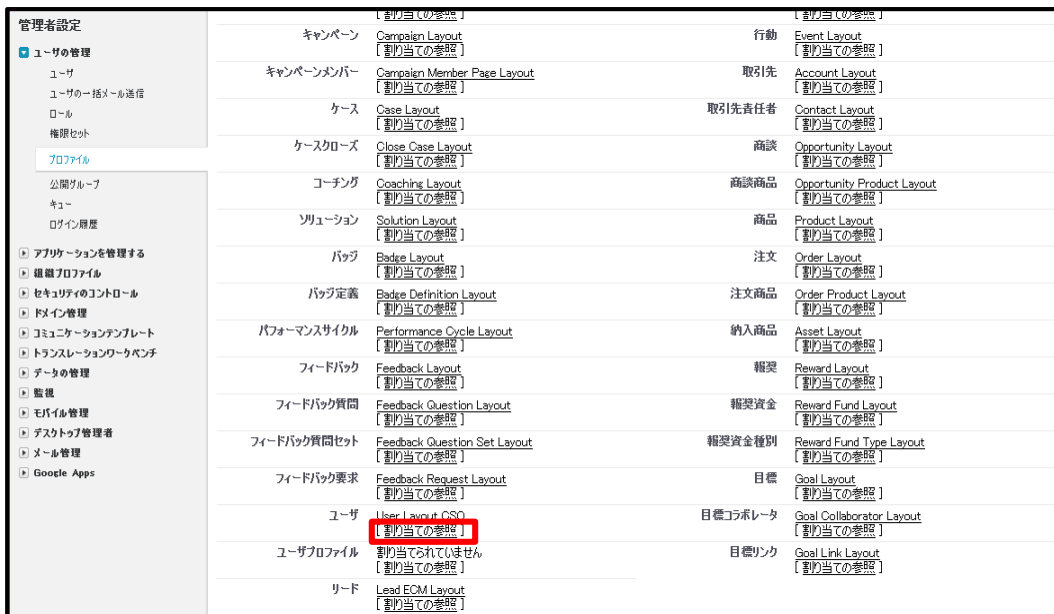
Salesforce のユーザ管理ページで CSO の設定を表示出来るようにしましょう。

Salesforce の設定>>ユーザの管理>>プロフィールを表示してください。

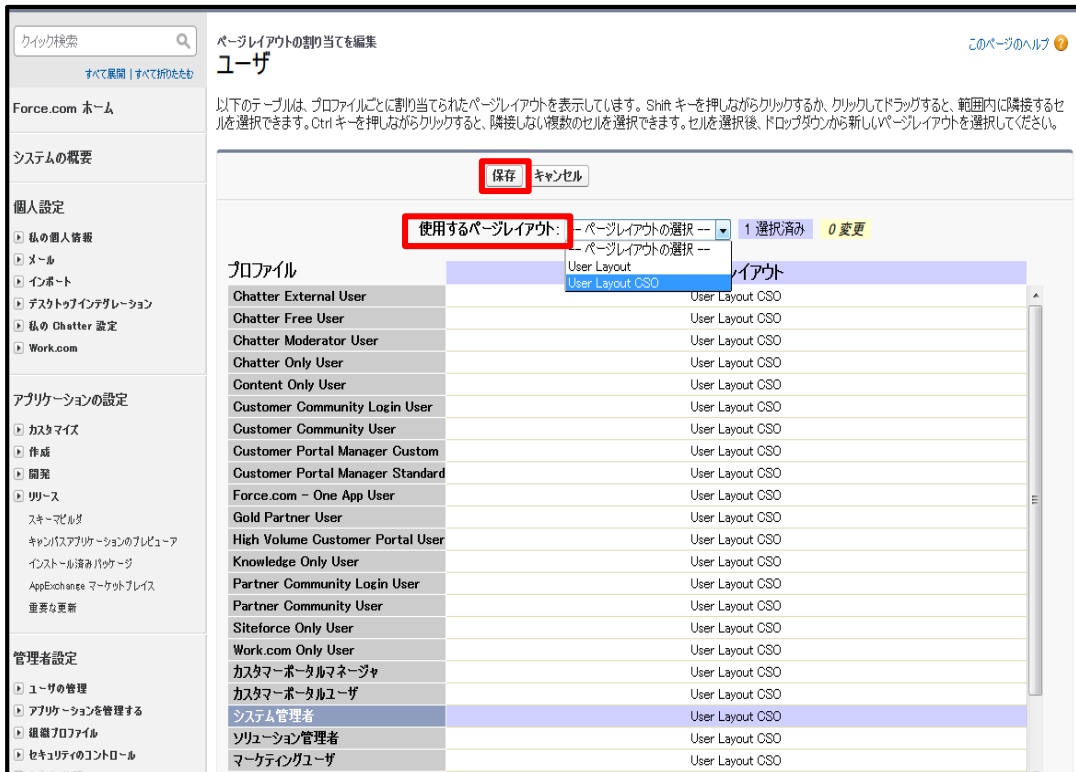
次に、システム管理者を選択します。



システム管理者のプロファイル画面で、ユーザの“割り当ての参照”をクリックします。



“割り当ての編集” ボタンを押して、使用するページレイアウトのプルダウンから “User Layout CSO” を選択し、“保存” を押します。

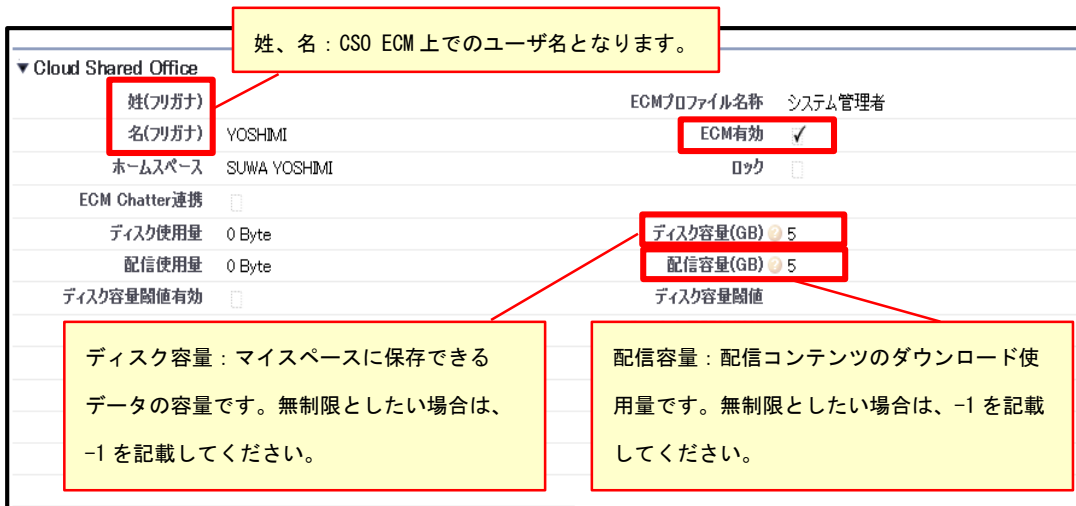


ご自身の Salesforce ユーザ情報をご覧ください。

ユーザの詳細画面に“Cloud Shared Office”セクションが追加されていることを確認しましょう。

“編集”ボタンを押して、必要な項目を編集します。

ECM 有効には必ずチェックを入れてください。(2.5 の章にて詳しく説明します。)



CSO ECM for salesforce 簡単設定ガイド

2.2 容量の上限値設定

組織のディスク容量や配信容量の上限値や通知先を組織のルールにあわせて変更しましょう。

① ディスク容量設定

ECM 設定>>サービス管理>>ディスク容量設定を開き、まず“詳細”の項目から上限値を設定したいスペース（マイスペース/コラボ/カンパニー/アーカイブ）を選択します。

次に、上限設定の“設定”ボタンを押して上限サイズを設定します。

最後に“通知設定”項目で閾値と通知先の設定をします。

設定した閾値を越えた場合に通知先に自動でメール通知がされるため、保管しているコンテンツの整理タイミングの目安がわかります。

“通知の有効化”をONにし、閾値の赤いバーを左右に動かして契約容量に対して閾値を決定します。通知先の“追加”ボタンを押して、通知先を選択したら“OK”ボタンで確定します。

CSO ECM for salesforce 簡単設定ガイド

通知の有効化 ON OFF 4

閾値 利用率 326.00 MB (0.3%) 49.60 GB 100.00 GB 49.6% 100%

通知先 ユーザー プロフィール メールアドレス

通知先

ユーザー	プロフィール	メールアドレス
SOLXYZ Co., Ltd. (サポート検証用Enterprise Edition)	システム管理者	[REDACTED]
Mami Motohashi (mienstrasestudio@salesforcees)	システム管理者	[REDACTED]
SOLXYZ Co., Ltd. (サポート検証用Enterprise Edition)	システム管理者	[REDACTED]
saito AA (saito@0demo.com)	システム管理者	[REDACTED]
SUWA YOSHIMI (yosuna@0demo.com)	システム管理者	[REDACTED]
SOLXYZ Co., Ltd. (サポート検証用Enterprise Edition)	標準ユーザー	[REDACTED]
Tom Watson (tw@0demo.com)	標準ユーザー	[REDACTED]
AAA	グループ管理	[REDACTED]
アドレス確認用 (address@0demo.com)	グループ管理	[REDACTED]
SOLXYZ Co., Ltd. (サポート検証用Enterprise Edition)	システム管理者	[REDACTED]
コミュニティ (kkatou_com@0demo.com)	システム管理者	[REDACTED]
SOLXYZ Co., Ltd. (サポート検証用Enterprise Edition)	標準ユーザー	[REDACTED]
さくら伊藤 (sakura@0demo.com)	標準ユーザー	[REDACTED]

更新 キャンセル

このバーにポインタをあわせて左クリックで掴み左右に動かして閾値を決めます。

設定が完了したら“更新”ボタンを押します。

同様の手順で、他のスペースも通知設定を行います。

- 注意：ディスク容量上限を設定しない場合、無制限にファイルが保存可能です。
契約しているコースの容量を超えた場合は、超過料金が発生しますので、ご注意ください。

② 配信容量設定

組織とユーザ毎の配信量の閾値と通知先を決めます。

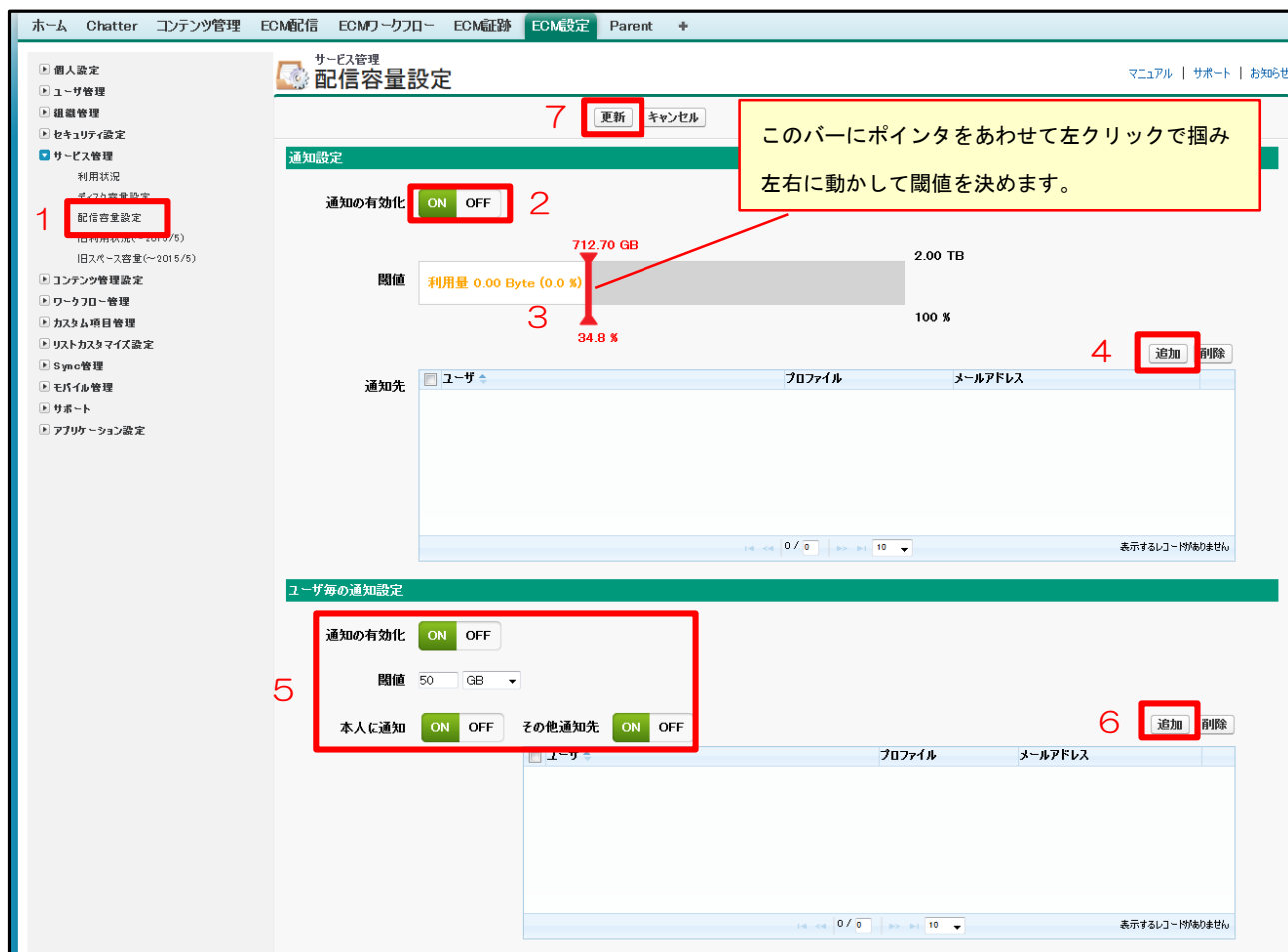
ECM 設定>>サービス管理>>配信容量設定を開き、“通知の有効化”をONにして

赤いバーを左右に動かして組織の配信容量の閾値を決め、“追加”ボタンから通知先を設定します。

同様にユーザ毎の配信容量の閾値と通知先を設定します。

ユーザ毎の通知設定では、組織の設定とは異なり、閾値を数字で直接入力します。

通知先は、本人、その他通知先（例：管理者など）を指定します。



設定が完了したら、“更新” ボタンを押して設定を確定します。

2.3 メール送信元設定

CSO から配信するメールに表示されるメール送信元を個人のメールアドレスとするか、組織で決めたメールアドレスとするか決定します。

① 個人のメールアドレスにする場合

デフォルト設定では個人のメールアドレスを使用するように設定がされていますので特に必要な設定はございません。

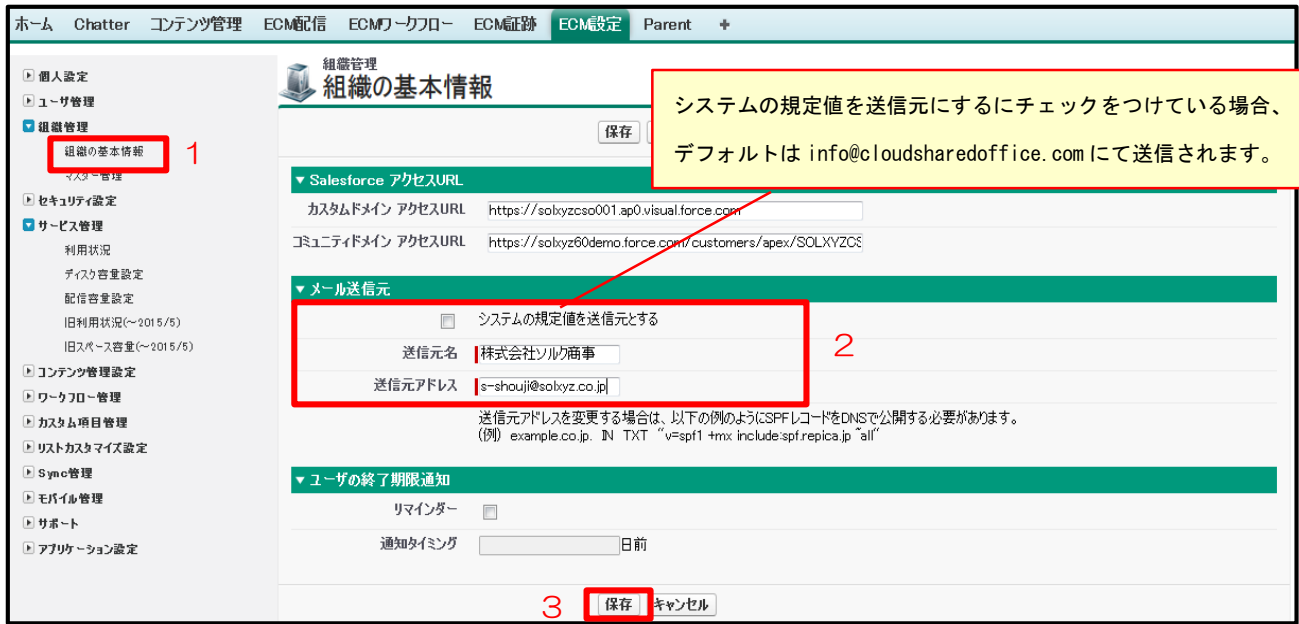
② 組織で決めたメールアドレスにする場合

ECM 設定>>組織管理>>組織の基本情報を開き、“編集” ボタンを押します。

“システムの規定値を送信元とする” のチェックを外してから

メール送信元項目の“送信元名”と“送信元アドレス”に必要事項を入力して“保存”を押します。

CSO ECM for salesforce 簡単設定ガイド



次に、ECM 配信>>配信設定>>基本設定へ移動し、“編集” ボタンを押します。

“メール送信元” 項目で“組織設定の[メール送信元]を使用する” にチェックをつけて“保存” します。

これで、組織の基本情報で設定した組織のメールアドレスがメール送信元となります。



CSO ECM for salesforce 簡単設定ガイド

2.4 Salesforce の公開グループとロールの同期設定

Salesforce で設定している公開グループとロールを、ECM for salesforce のグループと部署・役職として同期させる設定を行います。

ECM 設定>>組織管理>>マスター管理を開き、連携を行いたい項目にチェックを入れて“保存”を押します。



- 注意：公開グループとロールの同期は、「コンテンツ管理」や「ECM 設定」など、CSO ECM for salesforce のタブをクリックしたタイミングで行われます。

2.5 ユーザの ECM 有効化 ～個別に有効化する方法～

CSO ECM for salesforce を使用するユーザの ECM 有効化を行います。ここではユーザの詳細画面から個別に有効化する方法を説明します。

Salesforce の設定>>ユーザより“ユーザの詳細”画面を開きます。

“Cloud Shared Office” の項目にある“ECM 有効”にチェックを入れて“保存”を押します。

姓(フリガナ)	加藤	ECM 有効	<input checked="" type="checkbox"/>
名(フリガナ)	和彦	ロック	<input type="checkbox"/>
ホームスペース	kkatou	ディスク容量(GB)	5
ECM Chatter 連携	<input type="checkbox"/>	配信容量(GB)	5
ディスク容量閾値有効	<input type="checkbox"/>	ディスク容量閾値	
配信容量閾値有効	<input type="checkbox"/>	ディスク容量閾値単位	--なし--
利用開始日	[2014/09/10]	配信容量閾値	
利用開始時間	--なし--	配信容量閾値単位	--なし--
WebReport 有効	<input checked="" type="checkbox"/>	利用終了日	[2014/09/10]
		利用終了時間	--なし--

CSO ECM for salesforce 簡単設定ガイド

2.6 ユーザの ECM 有効化 ～一括で有効化する方法～

CSO ECM for salesforce を使用するユーザの ECM 有効化を行います。ここでは複数のユーザを一括で有効化する方法を説明します。

ECM 設定>>ユーザ管理>>ECM ユーザ管理を開き、ECM 有効化を行いたいユーザにチェックを入れ、“有効” ボタンを押します。

The screenshot shows the 'ECM ユーザ管理' (ECM User Management) page. On the left sidebar, 'ECM ユーザ管理' is highlighted with a red box and the number '1'. The main area shows a list of users. The user '鈴木 一郎' (Suzuki Ichiro) is selected with a checkmark in the first column, highlighted with a red box and the number '2'. At the bottom right, the '有効' (Active) button is highlighted with a red box and the number '3'.

<input type="checkbox"/>	氏名	ユーザID	会社名	ロール	プロフィール	ECMプロフィール	ECM有効	ロック	マイスペース容量(G)
<input type="checkbox"/>	(使用不可)テスト用	mobile@60demo.com			標準 Platform ユーザ	Standard User	✓	<input type="checkbox"/>	5
<input type="checkbox"/>	直木 基智	mnaaki@60demo.com			システム管理者	システム管理者	✓	<input type="checkbox"/>	5
<input checked="" type="checkbox"/>	鈴木 一郎	suzukii@60demo.com			標準 Platform ユーザ	標準ユーザ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5

ECM プロファイルや容量を設定し、「保存」ボタンを押します。

The screenshot shows the configuration page for the selected user. The '保存' (Save) button at the bottom is highlighted with a red box and the number '4'.

氏名	ユーザID	会社名	ロール	プロフィール	ECMプロフィール	ECM有効	ロック	マイスペース容量(GB)	配信容量(GB)	マイスペース容量閾値	配信容量閾値
鈴木 一郎	suzukii@60demo.com			標準 Platform ユーザ	標準ユーザ	✓	<input type="checkbox"/>	5	5	-	-

CSO ECM for salesforce 簡単設定ガイド

“ECM 有効” にチェックが入り、有効化されたことを確認します。

Cloud Shared Office for salesforce

SUWA YOSHIMI ヘルプ & トレーニング Cloud Shared Office ECM

ホーム Chatter コンテンツ管理 ECM配信 ECMワークフロー ECM証跡 **ECM設定** +

個人設定 ユーザ管理 ECMユーザ管理

変更するユーザを選択してください

設定が終了しました。

フリーワード ECMプロファイル ECM有効

検索

氏名	ユーザID	会社名	ロール	プロファイル	ECMプロファイル	ECM有効	ロック	マイスペース容量(GB)	配信容量(GB)	マイ
サイトゲストユーザ	x60demo_community@solkyz60demo.force.com			60demo-Communityプロファイル		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			-
加藤 和彦	kiratou@60demo.com	SOLXYZ Co., Ltd. (Partner Main)	システム管理者	システム管理者		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5	5	-
山口 智子	tomckoy@60demo.com		標準 Platform ユーザ	グループ管理		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5	5	-
山田 太郎	yamada@60demo.com		標準ユーザ	標準ユーザ		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5	5	-

2.7 ECM グループの登録

CSO ECM for salesforce では、Salesforce の公開グループからの同期以外に、CSO ECM for salesforce 用のグループを作成することが可能です。

ECM 設定>>ユーザ管理>>ECM グループ管理を開き、“新規作成” ボタンを押します。

Cloud Shared Office for salesforce

SUWA YOSHIMI ヘルプ & トレーニング Cloud Shared Office ECM

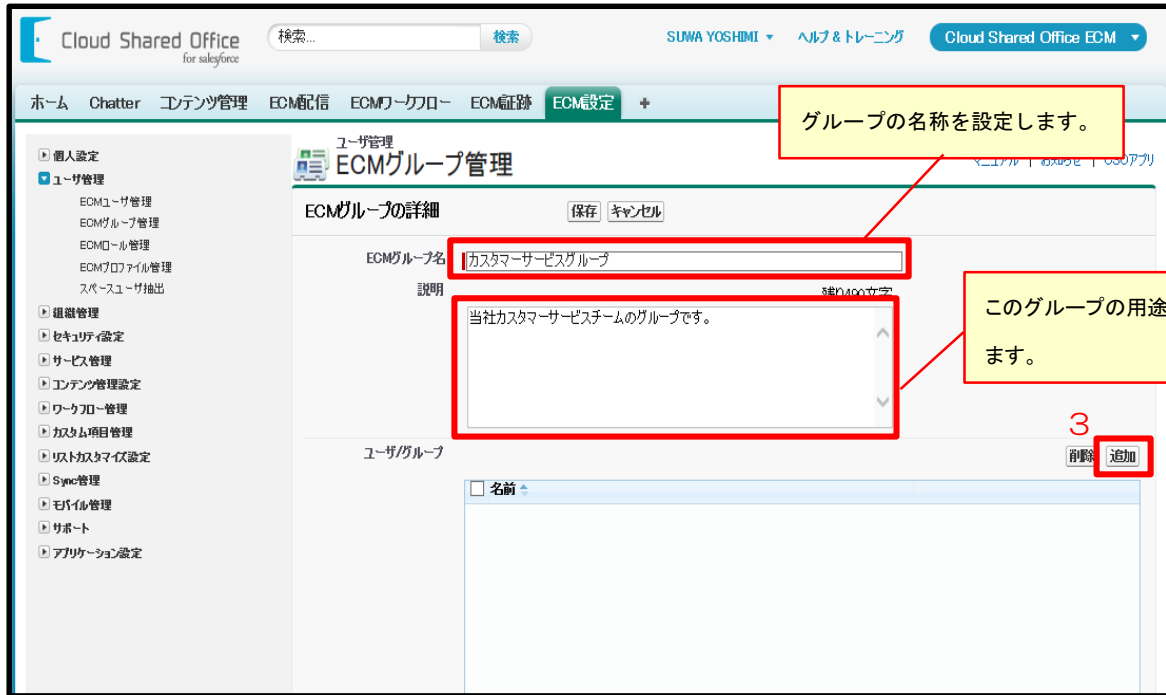
ホーム Chatter コンテンツ管理 ECM配信 ECMワークフロー ECM証跡 **ECM設定** +

個人設定 ユーザ管理 **ECMグループ管理**

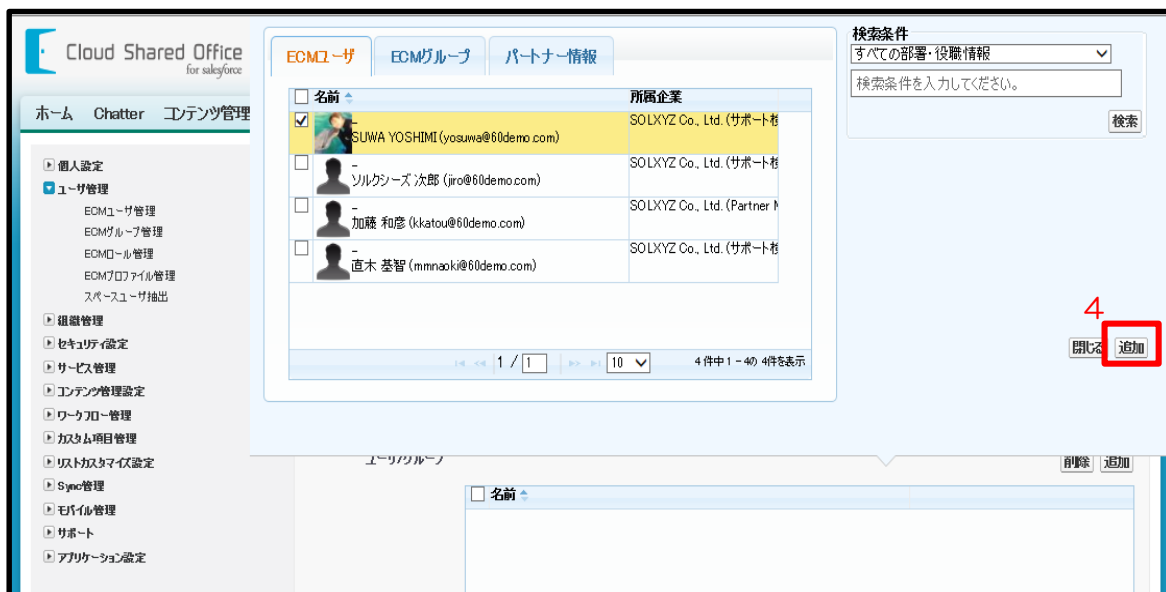
検索 表示切替 削除 **新規作成**

アクション	ECMグループ	更新
<input type="checkbox"/>	Everyone	Cloud Shared Office 2011/08/07

“ECM グループ名” を入力したら、このグループに所属するためのユーザを追加するため、“追加” ボタンを押します。



このグループに所属するためのユーザを検索し、チェックを入れて選択した後、“追加” ボタンを押します。



“保存” ボタンを押して、登録を完了します。

2.8 アプリケーション管理の設定（プロファイル）

CSO ECM for salesforce では利用するユーザに対して、会社から許可する機能や画面をカスタマイズできます。このアプリケーション管理に対する権限をCSO ECM for salesforce ではプロファイルと呼びます。

本項では、このプロファイルのカスタマイズ手順について記載します。

ECM 設定>>ユーザ管理>>ECM プロファイル管理より「新規作成」ボタンを押します。

- 注意：“システム管理者”と“標準ユーザ”は当社が提供するデフォルトのプロファイルです。こちらは編集、削除することはできません。



作成するプロファイル名を任意で指定します。

プロファイルを作成する際は、作成する上で作成済みのプロファイルから、ベースとなるプロファイルを基に作成することが出来ます。これを“ベースプロファイル”で指定します。



CSO ECM for salesforce 簡単設定ガイド

“証跡管理”、“ワークフロー管理”など、メニューごとに割り当てる機能を選択し、チェックボックスにチェックを入れます。

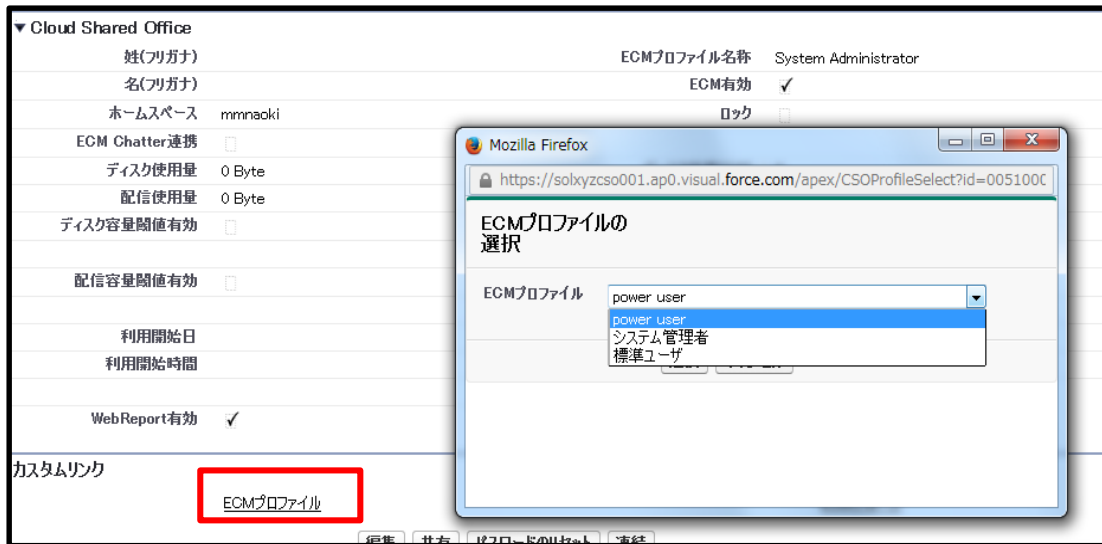


※ “コラボスペース”、“カンパニースペース”の“ルートスペース権限”は、各スペースの直下の最上位へスペースを作成、アクセスできる権限です。

必要な機能にチェックを入れたら、“保存”ボタンを押します。

■補足

作成したプロファイルをユーザへ割り当てたい場合は、Salesforceのユーザの詳細画面より、“ECM プロファイル”のカスタムリンクをクリックし、プルダウンより作成したプロファイルを選び、“選択”ボタンを押して割り当てます。



2.9 ファイル&スペースへのアクセス権限の設定（ロール）

CSO ECM for salesforce ではコンテンツ管理の画面上で、ユーザがファイルとスペースに対して操作する権限を自由にカスタマイズできます。このファイルとスペースに対する操作権限を CSO ECM for salesforce ではロールと呼びます。

本項では、このロールのカスタマイズ手順について記載します。

ECM 設定>>ユーザ管理>>ECM ロール管理より“新規作成”ボタンを押します。

※ “コーディネーター”と“共同作業”、“ゲスト”は当社が提供するデフォルトのロールです。こちらは編集、削除することはできません。権限の強い順序は、“コーディネーター” > “共同作業” > “ゲスト” となります。



CSO ECM for salesforce 簡単設定ガイド

作成するルール名を任意で指定します。

ルールを作成する際は、作成する上で作成済みのルールから、ベースとなるルールを基に作成することが出来ます。これを“ベースルール”で指定します。



ベースルールを指定した後は、必要なスペースへの操作（スペース管理）、ファイルへの操作（コンテンツ管理）とその他の機能の操作（その他管理）を利用するため、各操作へチェックを入れます



必要な機能にチェックを入れたら、“保存” ボタンを押します。

■補足

作成した ECM ロールはスペースヘユーザを招待する際に割り当てることが可能です。



2.10 利用状況の確認

CSO ECM for salesforce では、現在の保管量、配信機能にて配信した総容量を確認し、契約している容量コースを超過していないか、管理者が確認することが可能です。

ECM 設定>>サービス管理>>利用状況を選択します。

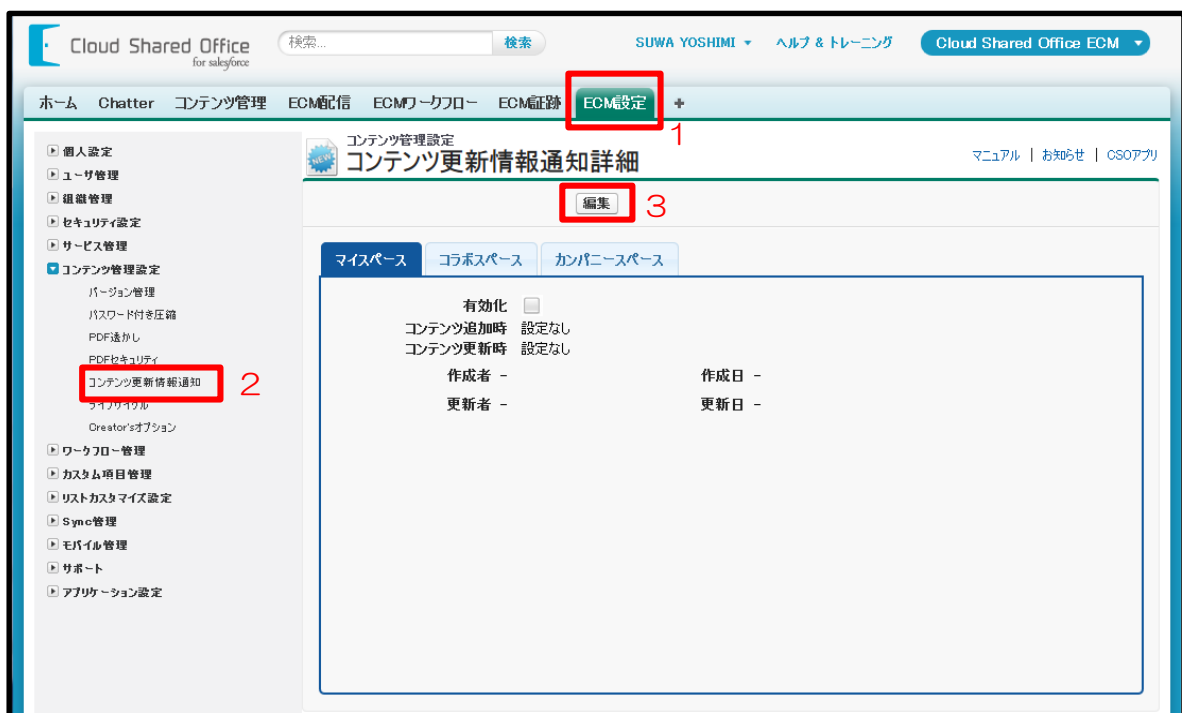


月別利用量、月別利用量の推移、年別利用量の推移が表示されます。課金の対象となる値はそれぞれ“最大ディスク利用量”、“配信利用量”の値となります。この値がご契約しているコースの容量の範囲でしたら、超過料金は発生せず、範囲を超過した場合は、超過料金が発生します。

2.11 コンテンツ更新情報の通知設定

CSO ECM for salesforce は、ファイルをアップロードした際の“NEW”アイコン、バージョンを更新した際の“UPDATE”アイコンを表示する期間を設定できます。マイスペース、コラボスペース、カンパニースペースの各スペースのディレクトリ単位でこの期間を設定できます。

ECM 設定>>コンテンツ管理設定>>コンテンツ更新情報通知より“編集”ボタンを押します。

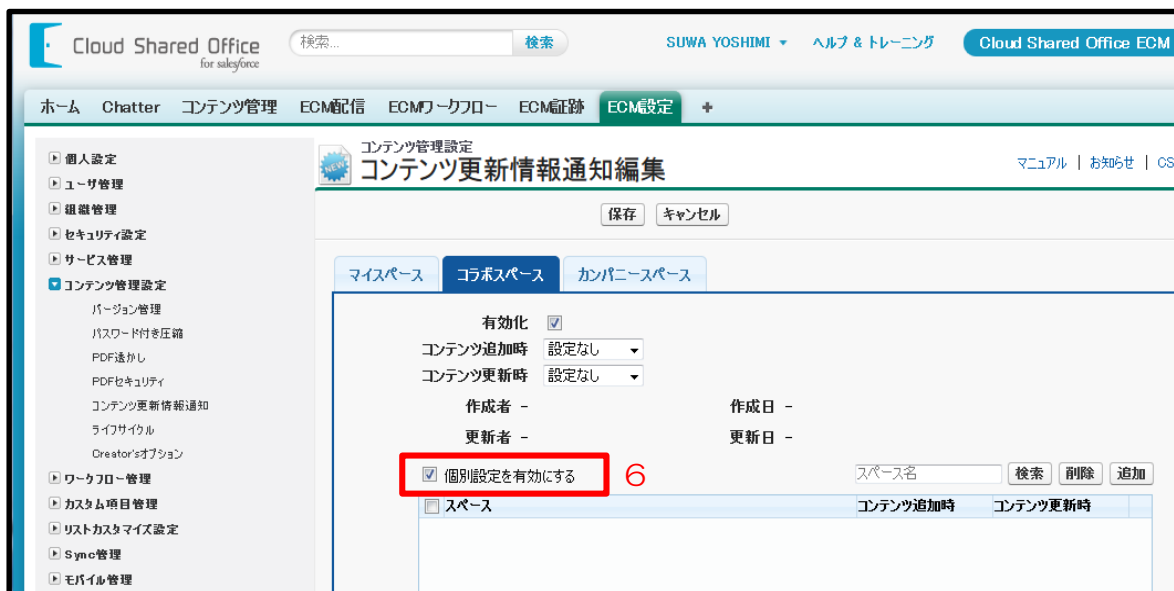


編集するスペースを選択し、有効化にチェックを入れます。ファイルをアップロードした際の“NEW”アイコンの期間を“コンテンツ追加時”の日付で、バージョンを更新した際の“UPDATE”アイコンを表示する期間を“コンテンツ更新時”の日付で設定します。

CSO ECM for salesforce 簡単設定ガイド



スペース毎にこの期間を変更したい場合は、“個別設定を有効にする”にチェックを入れます。

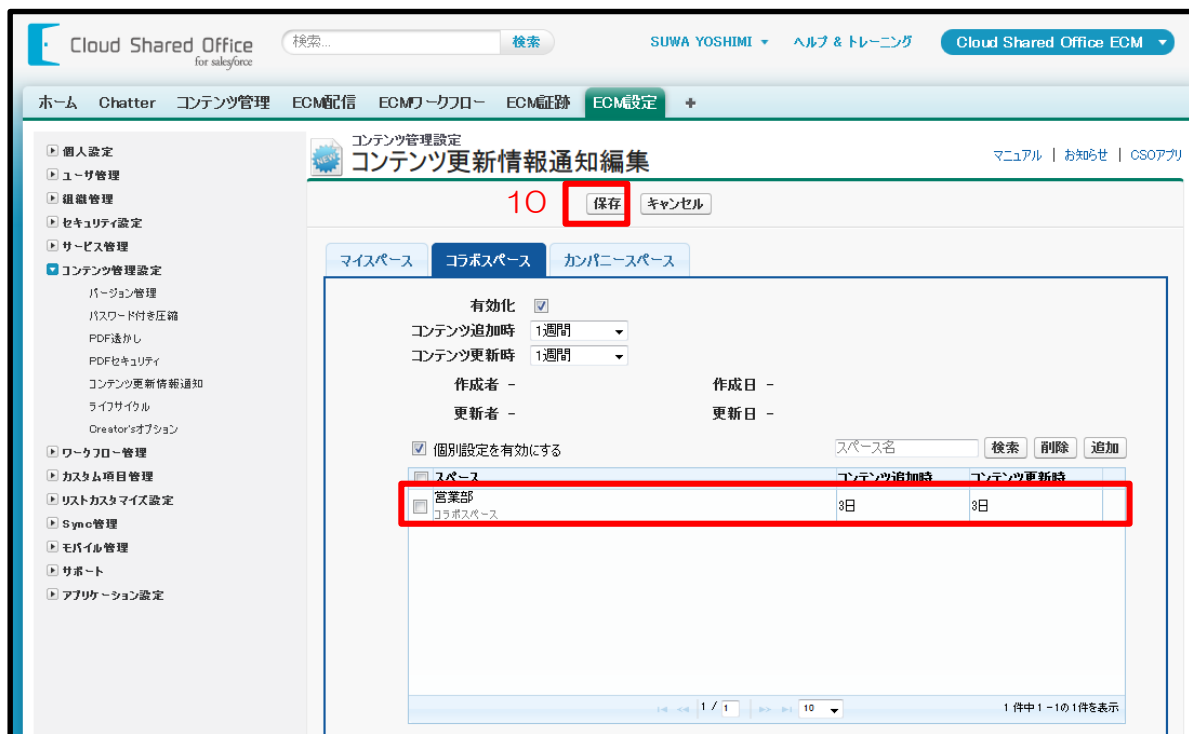


CSO ECM for salesforce 簡単設定ガイド

追加ボタンを押し、適用するスペースにチェックを入れ、OK ボタンを押します。



作成した設定が追加されたことを確認し、“保存” ボタンを押します。



3 最後に

ここまでが、企業で CSO ECM for salesforce を利用するための基本的な設定となります。
より企業にあわせた応用的な利用をするための、応用設定ガイドは近日公開予定です。

CSO ECM for salesforce 簡単設定ガイド

改訂履歴

改訂日	版数	改訂内容	改訂理由	改訂者
2014/9/29	第 1 版	新規作成	新規作成 ・ Cloud Shared Office ECM for salesforce の簡単設定ガイドとして作成	諏訪
2014/11/26	第 2 版	更新	[修正箇所] V5.0.0 リリースに伴う修正 ECM ユーザ管理画面(2.6)について、画面表示形式の変更により、画像を差し替え。	諏訪
2015/8/17	第 3 版	更新	[修正箇所] V6.0.0 リリースに伴う修正 容量の上限値設定(2.2)の説明と画像を差し替え。 メール送信元設定(2.3)の説明と画像を追記。 利用状況の確認 (2.10) の説明と画像を差し替え。 スペース容量の確認 (2.11) を削除しました。	諏訪